

Seainx project presents lecture & concert series

クロスバウンダリー ～人と神社と運河をつなぐ

Crossboundary XII ～ make a ring by community, shrine and canal

Do You Like Music

現代音楽をもっとたくさんの人に触れてもらいたいと立ち上げた、作曲家・今井智景が主宰する団体 Seainx project がおくるレクチャー&コンサートシリーズ「クロスバウンダリー」
2019年、その舞台を中川運河沿いに位置する西宮神社に移し ARToC10 事業として開催しました
残念ながら、翌20年、21年の事業は新型コロナウイルスの感染拡大の影響により延期することとなりました

未だコロナ禍ではありますが、無事に開催できることを願い春と秋に分けて2年分の公演を行います
この2つの事業では運河を挟んだ対岸に望む広見憩いの杜も会場の一部となります
音楽が運河にかかる架け橋となって、ヴィジュアルアートと共に辺り一帯をアートに巻き込んだスペクタクルな時間をお楽しみください
また、5月の公演では出演者と一緒に音楽を奏でるための楽器作りワークショップを開催します
詳しくは中ページをご覧ください

Seainx project presents lecture & concert series

クロスバウンダリー ～人と神社と運河をつなぐ

Crossboundary ～ make a ring by community, shrine and canal

「Crossboundary=境界線（定義・限界・概念・先入観）を広げる」ことを目的に2013年から継続しているレクチャー&コンサートシリーズです

音楽を通して経験する出来事や感情、そして感覚によって、「新しい何かを発見出来る」機会を発信し、私たちの活動を通して、芸術音楽をもう少し身近に感じてもらい文化芸術への関心を高め、その向上を促すことを目的としております

個人での参加を含め、これまで2017年より中川運河助成 ARToC10 事業において、運河地域で産業を営む企業や地域住民の方々のご協力を仰ぎながら運河沿いに位置する西宮神社（運河神社上の宮）を舞台に国際的に活躍する音楽家達を国内外から迎え、様々な形でコンサートをし、地域周辺のにぎわい創出に起因するような芸術活動を目指して参りました



延期により、今春に令和3年度「クロスバウンダリー XII」と今秋に令和2年度事業「クロスバウンダリー XI」と順番が逆となっておりますが、両事業とも神社から公演会場の範囲を広げて、運河の景観を楽しみながら西宮神社と広見憩いの杜でそれぞれのアート空間を体験してもらえるような趣向を凝らした演出でコンサートをを行います

公演は1日2回あるので、神社でコンサートを聴いたあと憩いの杜まで中川運河沿いを歩いて違う場所から鑑賞するのも一興です

談：今井 智景

- ◆ 場 所：西宮神社（運河神社上ノ宮・名古屋市中川区月島町 11-1）＜メインコンサート会場＞
広見憩いの杜（露橋水処理センター敷地内）
＜映像インスタレーション、楽器作りワークショップ会場＞
- ◆ 日 時：春 2022年5月7日（土）8日（日）クロスバウンダリー XII（令和3年度事業）
中川運河宝探し in factory 楽器作りワークショップ
秋 2022年9月24日（土）25日（日）クロスバウンダリー XI（令和2年度事業）
中川運河宝探し in factory 計画中
- ◆ 入場料：各公演 1,000円（学生半額・小学生以下無料※要保護者同伴・当日券は500円増）
* 神社のコンサートを別の角度からお楽しみいただけるよう、同チケットで同日の別公演回に憩いの杜へご入場いただけます
※ 新型コロナ感染拡大対策のため各公演・会場における鑑賞人数に制限がありますのでご予約をお勧めいたします
※ 広見憩いの杜の鑑賞のみご希望の方は、当日16時より西宮神社で整理券を配布いたします

主催：Seainx project（シーインクスプロジェクト）

協力：西宮神社、愛知学区、広見学区、露橋学区、名古屋都市センター、リンナイ株式会社、アルプススチール株式会社、株式会社大矢鑄造所、株式会社近藤印刷、株式会社スタック、有限会社ニーズ工業、宇佐見合板株式会社、谷口鑄工株式会社、株式会社レーザテック、医療法人開生会かいせい病院、椋山女学園大学文化情報学部メディア情報学科宮下研究室

令和3年度中川運河助成 ARTtoC10 事業

クロスバウンダリー XII ～人と神社と運河をつなぐ

2022年5月7日(土) ① 18:00～ ② 19:45～

8日(日) ③ 18:00～ ④ 19:45～

※ 開場時間は各30分前となります ※※ 1公演約70分程度

出演：岩瀬 龍太(クラリネット) 松岡 麻衣子(ヴァイオリン) 北嶋 愛季(チェロ)

映像：稲田 優太

構成・演出：今井 智景



コンサートのメイン会場は西宮神社です。境内に照らされる照明とヴィジュアルアートを伴ってクラリネットとヴァイオリン、チェロが奏でる音楽によって作り出される特別な空間が神社全体を幽玄な世界に彩ります。その響きに呼応するかのようには広見憩いの杜では生演奏に合わせて映像のインスタレーションが行われます。憩いの杜から運河を渡って聴こえてくる音色に耳を傾けて、神社の外の世界を感じながらコンサートをお楽しみください。チケットのお問い合わせは本チラシページをご参照ください。

また公演日の昼間には、憩いの杜で中川運河宝探し in factory「楽器作りワークショップ」が開催されます。作成した楽器をそれぞれの会場で演奏してみましょう。神社では出演者と一緒に演奏して即興で音楽を作ってみませんか。きっとここでしか味わえない音楽となるはずですよ。

中川運河宝探し in factory「楽器作りワークショップ」の詳細については、次のページをご覧ください。

★ 西宮神社

● 広見憩いの杜



本公演の一部を再構成し昨年9月に無観客開催で上演した「クロスバウンダリー スピンオフ」の様と憩いの杜で撮影した映像がYoutubeで配信中です

www.youtube.com/channel/UC3dNEoW5jLJHlca76zBQmccg



<プログラム・西宮神社>

- ・ ヴァイオリンとクラリネットの作品 (1975) / C. ヴィヴィエ
- ・ イングス (豊沃) (1996) / L. リム (クラリネット、チェロ)
- ・ 北西の風 (2012/2015) / M. A. マガルヘス (クラリネット、ヴァイオリン、チェロ) ②, ④公演のみ
- ・ 分岐された思考 (...ナツハレーゼ...) II (2007) / M. ジャレル (ヴァイオリン、チェロ) ①, ③公演のみ
- ・ ウィーヴィング (織成) (2018) (ヴァイオリンソロ) ②, ④公演のみ, 新作 (クラリネット、ヴァイオリン、チェロ) / 今井 智景 ほか

<プログラム・広見憩いの杜>

- ・ 無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第3番 ホ長調 第2楽章ルール (1720) / J. S. バッハ ①, ③公演のみ*
- ・ シランクス (1913) / C. A. ドビュツシー (クラリネットバージョン) ①, ③公演のみ*
- ・ チェロのためのサイン、ゲーム、メッセージ - 信仰 (1998) / G. クルターク ②, ④公演のみ*

当エリアは住宅地です。神社、広場内またその周辺での喫煙、騒音はお控えくださいますようお願い申し上げます

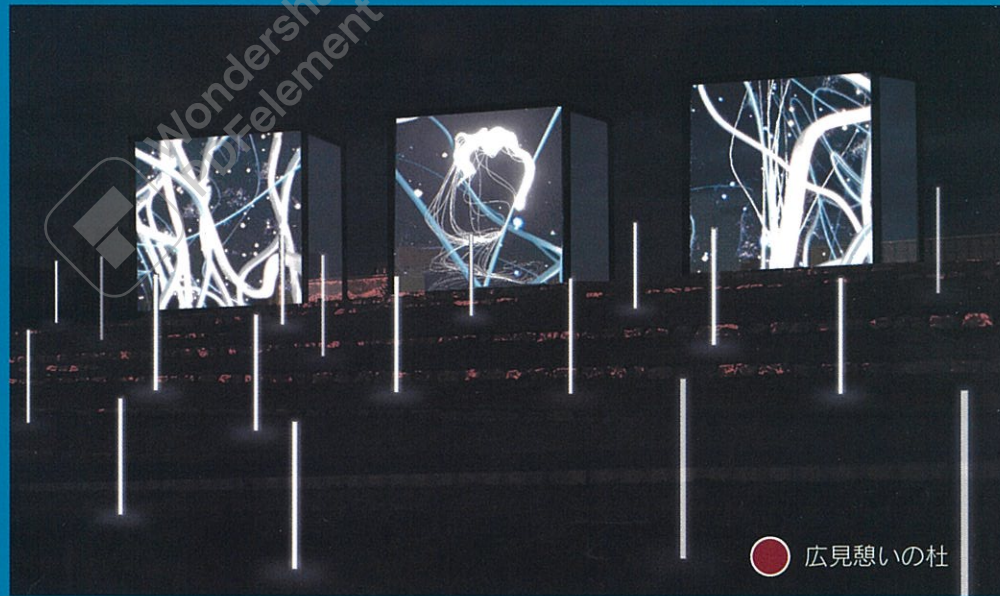
音楽と映像の スペクタクル

令和3年度事業「クロスバウンダリーXII」に引続き、西宮神社と広見憩いの杜を結ぶ演出をもって上演されるコンサート。神社に所縁の強い笙の音色と西洋の匂いは残しながらも箏篋に似た音色を持つオーボエによるユニークな構成によって、音楽における昔と現在の変容と、東洋と西洋の融合をお楽しみください。美しくライトアップされた境内で厳かにも繊細で時に力強い音楽が幻想的な世界を作り上げます。

XIIでは憩いの杜で奏でる音楽の音色が神社へ向かいましたが、今回は反対に神社のコンサートの音色が運河を渡り、憩いの杜で行われる映像とのインスタレーション作品として生まれ変わります。

またヨーロッパで活躍するサウンドアーティストで作曲家のナタリア・ドミンゲス・ランゲルが本公演のために書き下ろした中川運河周辺の音のみを使ったサウンドアート作品が憩いの杜に響き渡ります。普段耳慣れた音もそうでない音も彼女のサウンドを通して気づかされることでしょう。そこには初めてみる運河があるかもしれません。中川運河の存在を感じる時間をお楽しみください。

XIでは、楽器作りワークショップはありませんが、インスタレーションで使われるスクリーンのフレームは、中川運河宝探し in factory の活動の一部です。舞台制作の模様やご協力いただいた企業のご紹介動画なども随時公開していく予定です。



● 広見憩いの杜

令和2年度中川運河助成 ARTtoC10 事業

クロスバウンダリー XI ～人と神社と運河をつなぐ

2022年9月24日(土) ① 18:00～ ② 19:45～

25日(日) ③ 18:00～ ④ 19:45～

※ 開場時間は各30分前となります

※※ 1公演約70分程度

出演：エルネスト・ロンバウト(オーボエ) 佐藤 尚美(笙)

映像：稲田 優太

構成・演出：今井 智景

<プログラム>

- ・ セクエンツァVII (1969) / L. ベリオ (オーボエソロ)
- ・ (隙間の見えない)ディスタンス (1992) / L. コーンウエル (オーボエ、笙ヴァージョン)
- ・ プリージング・タイド (2010) / 藤倉 大 (オーボエ、笙)
- ・ 雅楽「平調調子 (ひょうちょうのちょうし)」 (笙)
- ・ ヴォクスマーナ (2018/2021) / 山本 哲也 (オーボエ、笙ヴァージョン)
- ・ 新作 (2021) / S. ピエリーニ (オーボエ、笙)
- ・ ロコモーション・イン・ウォーター(2016) (オーボエソロ), 新作 (2021) (オーボエ、笙) / 今井 智景



@ Junichi Takahashi

今井 智景 (いまい・ちかげ) www.chikage.net

これまでに作曲を湯浅譲二、松井昭彦、W. ヘンドリクス、F. ニーダー各氏に師事。「音楽におけるベクトル (Vector in music)」を探求し、音楽自身が有機体であることを意識して作曲する。その延長線上に、映像や写真、コンテンポラリーダンス、舞台美術など他分野芸術との交流を深めた作品が多数あり、演出も手がける。近年では「社会と共存する芸術活動」を追求するべく地域に根ざす活動も展開。

作品は、自身がプロデュースする公演をはじめ、パリ秋祭、西ドイツ放送局、ミュージック・フロム・ジャパン、ハナツミロワ、ヘルティシェ・ソノラ・アンサンブル、鈴木俊哉氏などから委嘱を受け、世界各地で演奏されている。2020年には、アンサンブル・モデルンの40周年記念公演にモリコーネやラッヘマンなど名だたる作曲家の中で唯一の日本人作曲家として作品を献呈。ドイツのミュージック・プロダクション・ダブリングハウス&グリム、アンサンブル・モデルン・メディアより作品が収録されたCDが発売中。愛知県立芸術大学を卒業後、ロームミュージック財団より奨学金を受けアムステルダム音楽院で学士と修士を取得。第28回国際入野作曲コンクール、Prix Annelie de Man Prize 佳作賞受賞。

Seainx project (シーインクス・プロジェクト) seainxproject.cloud-line.com

2013年、名古屋を拠点に東海地方の現代音楽の裾野を広げるため、今井智景が立ち上げた団体。国際的に活躍しているアーティストと共に、様々な形で現代音楽を中心としたコンサートやイベント活動を展開。また、若手作曲家、演奏家を対象にマスタークラスをはじめワークショップや作曲コンクールを行い、彼ら自身の音楽や活動の幅を広げる機会となるよう、2017年より毎年Seainx名古屋国際現代音楽アカデミーを開催。第3回目のコンサートは、あいちトリエンナーレ2019舞台芸術公募プログラムの一環として行われた。また愛知県芸術劇場×長久手市主催による大人も楽しめるベビーコンサートを企画開催、中川運河助成ARToC10の参加など、今井が体現する「社会と共存する芸術活動」を遂行するべく様々な活動をしている。

お問い合わせ・コンサートチケット取扱い (発売中)

【Seainx project】

Phone: 090-6466-1449 · Email: seainxproject@gmail.com

HP: seainxproject.cloud-line.com · FB: www.facebook.com/Seainxproject/



左記の二次元コードからお申込下さい。

画面に表示される「メール作成画面はこちら」をクリックしてください。

メールの件名を「ARToC10 クロスバウンダリー ● 西宮神社チケット購入」とし、公演回、代表者名、連絡先、人数をお知らせ下さい。

※ 楽器作りワークショップに参加希望の方は名古屋都市センターへお問い合わせください。→4ページ

西宮神社で初めて行われた舞台公演「シネクドキズムII~人と神社と運河をつなぐ」の様子が下記のURLにてご覧いただけます。

シネクドキズムII: synecdochism2.chikageimai.net

